

第 5 号	ゆやま 令和7年7月18日 松山市立湯山中学校 	
	【学校の教育目標】 笑顔・夢・挑戦 諦めない生徒の育成	

校長室より「思いやり算」

校長 池田 秀彦

学校にある大きなひまわりの花が咲く季節になりました。いよいよ夏本番ですね。早いもので新学期を迎えて3か月が過ぎ、いよいよ一年の振り返り点を迎えました。修学旅行、集団宿泊活動、市総体、総合的な学習の時間（職場体験学習、福祉学習）等、182名の生徒一人ひとりが大きな行事を乗り越えるたびに成長していく様子を頼もしく感じています。地域の方々や保護者の方々におかれましても、1学期は、登校時の見守り活動や部活動生の送迎等で温かいご支援をいただき、ありがとうございました。これから夏休みに入りますが、生徒の安全の確保、健全育成に引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

さて、個を響かせ合いながら成長していく生徒たちを見て思い出したあるテレビ広告があります。

困っている友達がいれば助け合い、大変なときは笑顔で引き受け、よく声をかけ合い、喜びも苦しみも分かち合う、思いやり算。人と人の間には、「人を笑顔にする算数」（人を笑顔にする力）が備わっていることを、生徒たちの姿を見て日々感じます。

人は、自分がされた（傷つけられた）ことには敏感で、自分がしている（傷つけている）ことには、気づかないことが多いと言われています。「自分さえよければ」という考えではないにしろ、相手の立場や状況に考えが及ばなかったり、自分の思い通りに相手が動いてくれないと不満に感じたりしがちです。そのため、学校は、全ての教育活動を通じて子どもたちに豊かな心を育てていく必要があります。本校の目指す生徒像「知・徳・体」の一つ「徳：礼節を大切に思いやりのある生徒」の姿は、この「おもいやり算」に共通しています。一人ひとりの心づかいが、「みんな笑顔」という大きな答えにつながると信じ、私たち教職員も生徒たちの手本となるような「おもいやり算」を実践していきたいと思っています。湯山の子どもの豊かな心の成長をご一緒に育み、見守っていただければ幸いです。これからも生徒一人ひとりの「人を笑顔にする力」を育ててまいります。

「+」は、たすけあう

「-」は、ひきうける

「×」は、声をかける

そして、「÷」は、わけあう

それは、人を笑顔にする算数、思いやり算

ほら、やさしいでしょ



第1学期終業式

7月18日に、第1学期終業式を行い、1学期を無事終えることができました。

終業式では、校長から、プロゴルファーの格言「Never up, Never in.（カップに届かないボールは絶対に入らない）」を引用し、「いろいろな場面で思い切りが悪かったり、しんどくて諦めてしまったりしてあと一歩届かないことがある。そして、あと少し頑張っていたらという、この『あと少し』の差が後で大きな差になってくる。勉強も部活動も小さな一つ一つをおろそかにせず、また他人のせいにならず、最後までやり遂げ、その積み重ねで大きな夢を掴んでほしい。そして、9月の始業式に笑顔で元気いっぱいな姿を見せてほしい。」と式辞が述べられました。また、きらめき水泳大会等の表彰伝達と、各学年代表生徒による1学期の反省と今後の抱負の発表がありました。



Ⅰ 学期の反省と今後の抱負（代表生徒発表）

「全力で取り組んだⅠ学期」

Ⅰ年Ⅰ組 Fさん

「何事にも全力で取り組む」これは、私のⅠ学期の目標でした。その目標を達成するために頑張ったことが三つあります。聞きなれない

一つ目は部活動です。私はソフトテニス部に所属しています。先輩たちが優しく教えてくれたので、部活動にもすぐに慣れることができました。中学生になって初めての試合だった春季大会では良い結果が出せず、とても悔しい思いをしました。私には引退した先輩とのある約束があります。それは、毎日10回、自分のフォームを意識して素振りをする事です。約束をした日から私は、少し早起きをして素振りを毎日続けています。私はソフトテニスが大好きなので、もっと上手くなって試合で勝ちたいです（中略）

二つ目は勉強です。中学生になると宿題も多くなり、毎日大変でした。私は時間の使い方があまり上手ではありません。これまで勉強も中途半端になることが多かったため、中学校では、勉強で習ったことはすぐにワークやノートにまとめ、課題を早めに終わらせることを心掛けて取り組みました。その成果が期末テストにあらわれたので、とても嬉しかったです。

三つ目は、委員会活動です。初めてのことはばかりで戸惑うこともありましたが、自分で今できることを考えて行動しました。これは、5月に行われた集団宿泊研修で、みんなと協力して行動する時にも同じような気持ちで取り組みました。毎日の学習や様々な活動を通して、私は考えて行動する力が少しずつ身に付いてきたと思います。2学期は、「自分でしたいと思ったことは、積極的に取り組む」という気持ちで、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。そして、夏休みは、何事にも目標を持って取り組み、自分自身で「成長した」と思えるように過ごしたいです。



【Ⅰ年代表生徒作文発表】



【Ⅱ年代表生徒作文発表】



【Ⅲ年代表生徒作文発表】

「Ⅰ学期で成長したことと2学期への抱負」

2年Ⅰ組 Kさん

私はこのⅠ学期で、学習面において、二つ大きく成長したと感じました。

一つ目は、「提出物を溜め込まず期限を守ること」です。昨年まではワークなどを溜め込んでしまい、締め切りの直前になって慌てて取り掛かっていました。しかし、今年度から「授業で学習したことはその日のうちに復習をする」や「提出物はできるだけ早く提出する」という個人目標を立て、達成するために時間をうまく活用できるようになり、それを続けていくうちに自信にも繋がりました。

二つ目は、「授業中に積極的に挙手をするようになったこと」です。新しい単元に入るときに、前日に家で少しでも教科書を読むようにし、あらかじめ計算なども予習して、大まかな内容を把握するようにしました。授業後や家庭学習の中で疑問に思ったことは積極的に質問したり、自分で調べたりするようにして、分からない問題を自己分析し、そのままにしておくという状況を解消し、応用問題も解けるように挑戦しました。（中略）

夏休みの時間を大事に過ごして、2学期では最初から、私たち2年生は、職場体験学習に取り組みます。このⅠ学期に、必要なマナー講座を受講したり、暑期中、先日も事前訪問に行ってきたりと、着々とみんな準備を進めています。私もとても楽しみにしている活動です。職場の方々の貴重なお時間をいただいて、私たちの活動ができるということを心に留めながら、前向きに活動したいです。

また、2学期は一年間の中でも最も長く、行事も多いです。クラスで協力する機会も増えるときです。私はクラスの一員として、自分の役割を果たしながらクラスに貢献したいです。体育大会や合唱コンクールなど、みんなで力を合わせていろいろ話し合いながら、クラスが一つになっていければよいと思っています。お互いに足りないところは補い合い、励まし合いながら共に成長できる日々をしたいです。2年生は大きく飛躍する学年だったと思えるように、これからも頑張っていきたいです。

「1 学期の反省と今後の抱負」

3 年 2 組 O さん

部活動では、3 年間の集大成である総体に全力を尽くしました。(中略)

野球部の中で 3 年生は僕一人だったので、辛いこともたくさんあったけれど、1・2 年生が助けてくれたから最後までやり遂げることができました。

また、人数が足りず、余土中学校と合同チームを組んで一緒に練習してきました。二つのチームが一つになって力を合わせて戦うことで、互いに足りない部分を補い合って強くなることができたと思います。余土中のみんなには感謝しかないです。

顧問の先生には、厳しいことを言われることはもちろんありました。だけど、それを乗り越えたら楽しいこともうれしいこともたくさんあって、先生についてきてよかったと思いました。

総体はみんなで掴んだ一勝だと思っています。2 年生も打って守って、スーパープレーも出て、1 年生もいろいろな場面で必要な声を出してくれて、1・2 年生から最高のプレゼントをもらった気がしました。苦しい日々を乗り越えたからこそ、野球部での 1 日 1 日が最高のものとなりました。

これからは、目標としている高校に合格するために、夏休みの間にまずは 1・2 年生の復習をして、苦手教科を中心に学習を進めたいと思います。毎日音読をしたり、ワークを進めたり、勉強方法を工夫して、2 学期の実力テストでは 1 学期の点数を超えられるように頑張ります。

そして、志望校合格に向けて勉強に打ち込む 2 学期にするために、夏休みは野球で培った集中力と根性で、自分に負けず努力を続けます。3 年生のみなさん、一緒に頑張りましょう。

県大会等壮行会

終業式に先立って、県大会等に出場する選手たちを激励するための壮行会を行いました。壮行会では、県総体出場の権利を獲得した生徒の紹介や、全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会に出場する吹奏楽部による演奏披露が行われました。会では、選手たちの強い意気込みが伝わってきました。



【県総体出場選手の意気込み】



【吹奏楽部の演奏披露】



【生徒会からの激励の言葉】

きらめき水泳大会

7 月 9 日にアクアパレットまつやまで「きらめき水泳大会」が行われました。いぶき・せせらぎ学級の生徒は、一人ひとりが目標を持って大会に臨みました。最初は他校のたくさんの選手に囲まれて緊張の表情を浮かべていましたが、出発の合図が鳴ると、体育の時間を中心に練習してきたスムーズな動きで全員最後まで泳ぎ切ることができました。結果、出場した選手 5 人全員が各種目で 3 位以内入賞という見事な成績を残しました。応援ありがとうございました。



【力泳する選手 (1 位獲得)】



【他校の生徒にも応援】



【選手全員笑顔で完泳】

後期生徒会役員選挙と生徒会役員任命式・引継式

7月8日に後期生徒会役員選挙が行われました。例年以上に多くの生徒が立候補しており、今年の湯山中のスローガンとして掲げる「やる気」が強く感じられました。選挙期間中の登校時間には、立候補者とそれを応援するクラスメイトたちが、登校してくる生徒に笑顔で投票の呼び掛けと挨拶をしている姿が見られました。そして、選挙当日には、立候補者はそれぞれが考えている公約を堂々と発表し、全校生徒に力強く投票を呼び掛けました。どの候補者からも、これからの湯山中を引っ張っていきたいという意気込みが見られました。

また、7月17日に生徒会役員の任命式と引継式がテレビ放送で行われました。まず始めに、旧生徒会役員からそれぞれ退任の挨拶があり、これまでの活動を振り返ることで、湯山中学校に対する熱い思いをみんなで共有することができました。最後は新役員から挨拶があり、後期に向けての意気込みや、旧役員からバトンを引き継ぐ決意を力強く発表しました。



【選挙期間中の挨拶運動】



【本物の投票箱を使って投票】



【新旧役員の引継ぎ】

総合的な学習の時間（2年「職場体験学習」と3年「福祉体験学習」）

6～7月にかけて、2年生は職場体験学習に向けてビジネスマナー講座や事前訪問を行ってきました。これまで準備をしてきた成果を、地域を中心に様々な事業所で実習として生かすことができると考えています。また、3年生は7月2日に福祉体験学習を行いました。高齢者疑似体験と認知症サポーター養成講座では、高齢者の心や体についての理解を深めました。湯山中学校の総合的な学習の時間では、学んだことを生かして、自分にできることを考え実践に結び付けることを目標にしています。



【マナー講座（2年）】



【訪問前の電話連絡（2年）】



【高齢者疑似体験（3年）】

夏休み中の予定と9月当初の予定

- 7月22日（火）、25日（金）、29日（火）
- 8月1日（金）、5日（火）、8日（金）、22日（金）図書館開館日（10:00～12:00）
- 8月27日（水）3年生学習相談日（8:20までに登校）
- 8月28日（木）1～3年生学習相談日（8:20までに登校）
- 8月30日（土）親子奉仕活動（7:50までに運動場に体操服で集合）
- 9月1日（月）第2学期始業式、実力・診断テスト（12:00下校予定）給食無し
- 9月2日（火）実力・診断テスト、避難訓練、専門委員会（14:00下校予定）